

## 愛知県専門コース別研修事業【地域移行・定着コース】

# 本人が希望する地域生活を支援する

### 開催趣旨

障害者権利条約の取り組み状況について国連による審査が実施され、「地域移行」が進まない現状が課題として指摘されました。施設入所支援を利用している人は全国で12万人以上。障害支援区分の高い重度の人の割合が増え、その多くは、現在の施設での暮らしを継続するかどうかについて、本人の意思を確認できないまま、施設での暮らしを続けているといった声がよく聞かれます。「地域移行」とは、単に施設を出ることを意味するのではなく、どこで誰とどんな暮らしをしたいのかという本人の意思を確認し、本人が希望する場所で、希望する生活を実現することであり、単にグループホームなどに移行することを意味するものではありません。重要なのは、誰もが、障害のあるなしにかかわらず、同じ地域の中で、多様性を認め合い共生する地域の力であり、その地域を創る力が求められています。支援者一人ひとりの意識と行動が重要です。今あらためて「地域生活移行支援」について考えてみる機会にしたいと思います。

◆主催 特定非営利活動法人愛知県相談支援専門員協会（ASK）【愛知県委託事業】

◆日時 令和5年 3月11日（土）

受付：午前9時30分 開会：午前10時（終了予定：午後4時40分）

◆場所 ウイルあいち1階セミナールーム1/2

〒461-0016 愛知県名古屋市東区上堅杉町1番地

◆講師 本人が希望する地域生活を支援する

特定非営利活動法人日本相談支援専門員協会顧問

### 福岡寿氏

【経歴】1981年東京大学文学部卒。中学校教師を経て知的障害者施設指導員。1996年度より地域療育支援事業（現「障害児等療育支援事業」）コーディネーターとして、のべ1,000件を超える保育園などに出向き、具体的な対応について現場の保育士らに助言。2003年長野県田中康夫県政のもと知的障害者施設「コロニー西駒郷」の地域生活移行の取り組みに関わる。その後、日本相談支援専門員協会顧問として全国各地の相談支援体制づくりや療育支援の現場に足を運び積極的に助言活動を行っている。

【著作】「施設と地域のあいだで考えた」（1998年ぶどう社）・

「コーディネーターが開く地域福祉」（2002年ぶどう社）・「こうすればできる発達障害の子がいる保育園での集団づくりクラスづくり」（2013年筒井書房）・「すぐに役立つ！発達障害の子がいる保育園での集団づくりクラスづくりQ&A」（2015年筒井書房）・「相談支援の実践力」（2018年中央法規）

### ASK理事・研修委員

◆内容 ※進行・講師の都合で変更する場合があります。

10:00 開会

10:05～12:00 講義「本人が希望する地域生活を支援する」福岡寿氏

12:00～13:00 休憩

13:00～15:30 演習 施設での暮らしを継続するかについての意思決定支援

15:30～15:40 休憩

15:30～16:30 講義「国連勧告を受けて」ASK理事・研修委員 助言者：福岡氏

16:30 閉会

◆定員 50名 参加費無料

◆対象者 愛知県内の市町村職員、相談支援専門員、地域アドバイザー、基幹相談支援センター職員、障害者の相談支援に従事している方、障害者の地域移行・定着に関心のある方

◆参加〆切 3月3日（金）【先着順・定員になり次第〆切ります】

◆申込方法 裏面の参加申込書に必要事項を記載の上、ASK事務局宛にファックスにてお申し込みください。お申し込みいただいた方には、3月6日（月）までにファックスにて参加可否をお伝えします。また、参加可能の方には受講証をお送りします。**受講証がないと受講できません。**参加可否及び受講証が届かない場合には通信事故等が考えられますので、再度ご連絡ください。

※裏面ににつづく



**【ご注意】**①本研修は講義だけではなく演習も実施しますので、参加者の積極的な関わりが必要となります。その点をご了解いただいた上で、お申し込みください。②研修当日は受付時に体温測定を行い、37.5℃以上へ発熱がある場合は受講できません。また、咳などの風邪症状、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）のある方も受講できません。③1週間以内に新型コロナウイルス感染者や濃厚接触者との接触がある方及び同居家族等が新型コロナウイルスに感染している疑いのある方は受講できません。④新型コロナウイルス感染症に係る案件で愛知県等から要請があったときには、参加者の氏名、住所等の情報を提供します。⑤新型コロナ感染症拡大に伴う緊急事態宣言等が発出された場合は研修を延期・中止・開催方法の変更を行う場合があります。⑥本研修修了者には、愛知県知事より修了証を交付します。ただし、当該修了証は相談支援専門員の資格要件には該当しませんので、ご注意ください。⑦講義・シンポジウム・演習などの撮影、録画、録音はできません。⑧参加にあたり受講証が必要です。受講証が届かない場合は通信事故が考えられますので、ASK事務局までお知らせください。⑨開催日午前7時現在愛知県内のいずれかの地域に「暴風警報」または「特別警報」が発令されているときや自然災害などにより公共交通機関が計画運休するときなどは、講師及び担当スタッフが発信場所に集合できないため中止することがあります。また、愛知県内にJアラート（全国瞬時警報システム）による警報が放送されたときや新型コロナウイルス感染拡大に伴う非常事態宣言が発出されたときも中止することがあります。中止する場合は、気象警報については当日午前7時15分までに、Jアラート警報や非常事態宣言発出のときは当協会ブログ <http://askyoukai.seesaa.net/> においてお知らせしますので随時ご確認ください。

◆問い合わせ ASK事務局 ファクス：050-3101-5909 Eメール：askyoukai@yahoo.co.jp

※送付状不要 ファクス：050-3101-5909

## 参加申込書

〆切：3月3日（金）

愛知県専門コース別研修事業【地域移行・定着コース】

**本人が希望する地域生活を支援する**

令和5年3月11日（土）開催

ふりがな 名前	勤務先名	
電話番号	受講証送付先 ファクス番号	
勤務先住所 (市区町村のみ)	愛知県	市・区・町・村
職 種 ※該当職種を○で囲んでください。	市町村職員 ・ 相談支援専門員 ・ 地域アドバイザー 基幹相談支援センター職員 ・ 障害者の相談支援に従事している方 その他（ ）※具体的に記してください	
連絡事項（受講あたって配慮すべき点などを記入してください）		
受講申込にあたって【ご注意】を読み、その内容についてすべて同意しますか。同意される方は記入年月日と氏名（自著）を下欄に記して下さい。（記載がないときは受講できません）		
私は、【ご注意】に示された①～⑨について同意します。		
令和 年 月 日	氏名	（自著）

**受講証がないと受講できません。**3月6日（月）までに受講証をお送りします。参加可否及び受講証が届かない場合には通信事故等が考えられますので、再度ご連絡ください。

※受講証送付完了時には当協会ブログ <http://askyoukai.seesaa.net/> においてお知らせします。